

P R T Rデータ集計結果（令和 5（2023）年度）

栃木県環境森林部環境保全課
令和 7（2025）年 3 月

(1) 背景

事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境の保全上の支障を未然に防止することを目的として、平成11（1999）年 7 月に「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法）が公布され、平成14（2002）年 1 月に施行された。

現在本法では、政令で定める515種類の化学物質（第一種指定化学物質）を取扱い、かつ、政令で定める届出要件（業種、従業員数、取扱量等）を満たす事業者は、1 年間にどのような物質をどれだけ環境中へ排出したか、あるいは廃棄物としてどれだけ移動したかを、県を経由し国へ報告する、P R T R（化学物質排出移動量届出）制度が定められている。

国はそれを集計し、家庭や農地、自動車などから排出される化学物質の量を推計し、合わせて公表することとなっている。

この制度により、事業者が、自ら排出している化学物質の量を把握することによって、化学物質排出量の削減への自主的な取組が促進されることが期待される。

また、P R T R制度で得られたデータを利用して、県民、事業者、行政が、化学物質の排出の現状や対策の内容等について、話し合いながら協力して化学物質対策を進めていくことが期待されている。

(2) P R T R制度による排出量の把握

ア 届出件数

「化学物質排出把握管理促進法」に基づく令和 5（2023）年度の第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出事業所数は、表 1 のとおりであり、本県は全国の約2.1%を占めている。

表 1 届出事業所数

年 度	栃 木 県	全 国	割 合
R 5（2023）	697	32,502	2.1%
R 4（2022）	686	32,209	2.1%
R 3（2021）	708	32,729	2.2%

イ 環境への排出量

令和 5（2023）年度の県内の届出排出量と推計排出量を合わせた総排出量は、7,731t（令和 4（2022）年度は7,074t）である。届出排出量は全体の49%（同49%）を占め、それ以外から排出される推計排出量は51%（同51%）であった（図 1）。

届出排出量の内訳は、大気への排出98%（同98%）、公共用水域への排出 2 %（同 2 %）であった。

発生源別の内訳をみると、事業所（製造、販売、サービス業、農業等）からの排出割合が74%（同74%）、家庭から 9 %（同 8 %）、自動車等から17%（同18%）であった。

なお、これらの数値については、全ての事業者を対象としていないことや、推計により算出したものも含まれていることなどから、その精度に一定の限界があることに留意する必要がある。

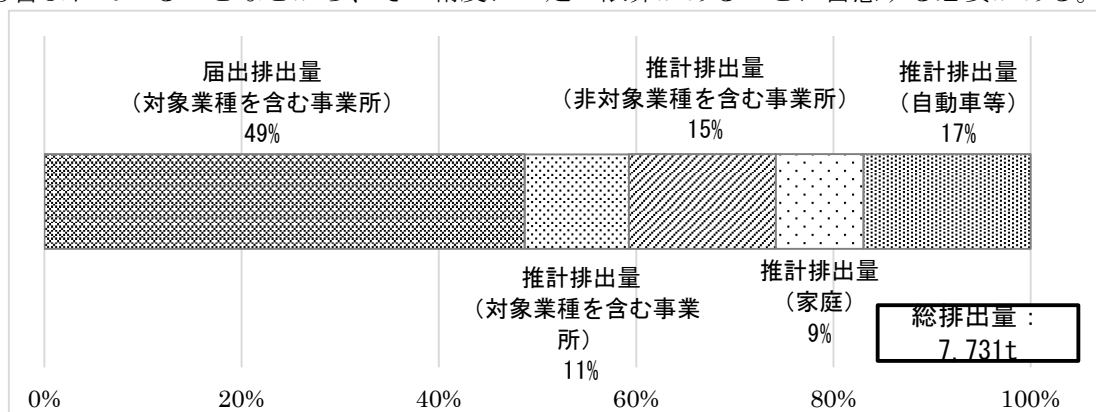


図 1 発生源別割合（届出・推計）（令和 5（2023）年度）

(7) 届出排出量

a 大気への排出量

県内の事業所から届出のあった大気への排出量3,686t(令和4(2022)年度は3,444t)の上位5物質を図2に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a) トルエン：塗料やインキ等の溶剤、ガソリン成分、他の化学物質の合成原料
- (b) キシレン：塗料や農薬等の溶剤、ガソリン・灯油成分、他の化学物質の合成原料
- (c) エチルベンゼン：合成原料、溶剤

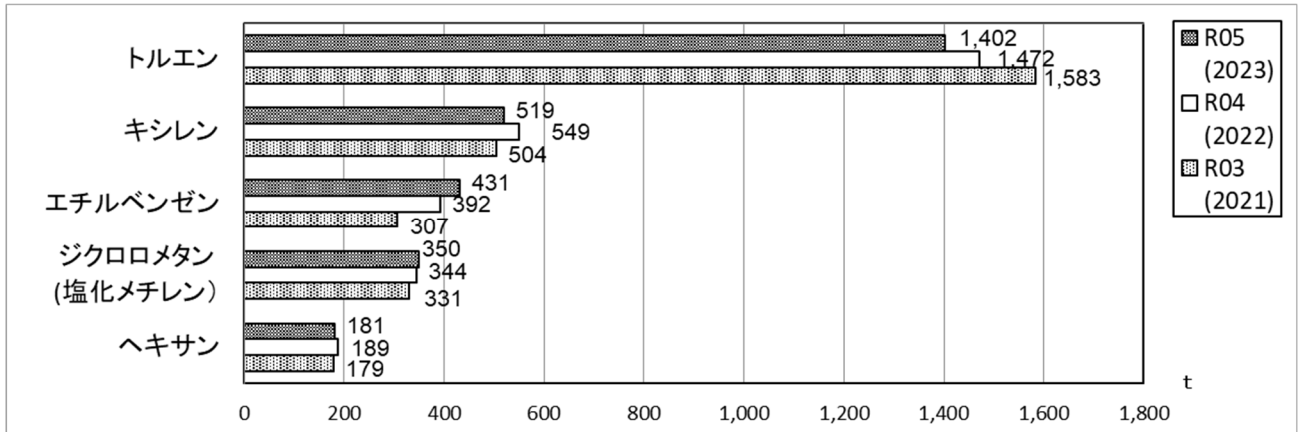


図2 大気への排出量(届出)(令和3(2021)～令和5(2023)年度推移)

b 公共用水域への排出量

県内の事業所から届出のあった公共用水域への排出量68t(令和4(2022)年度は54t)の上位5物質を図3に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a) ほう素化合物：ガラス繊維用添加剤、消毒剤等
- (b) ふっ化水素及びその水溶性塩：金属・ガラスの表面処理剤、合成原料等
- (c) 亜鉛の水溶性化合物：金属表面処理、乾電池、殺菌剤

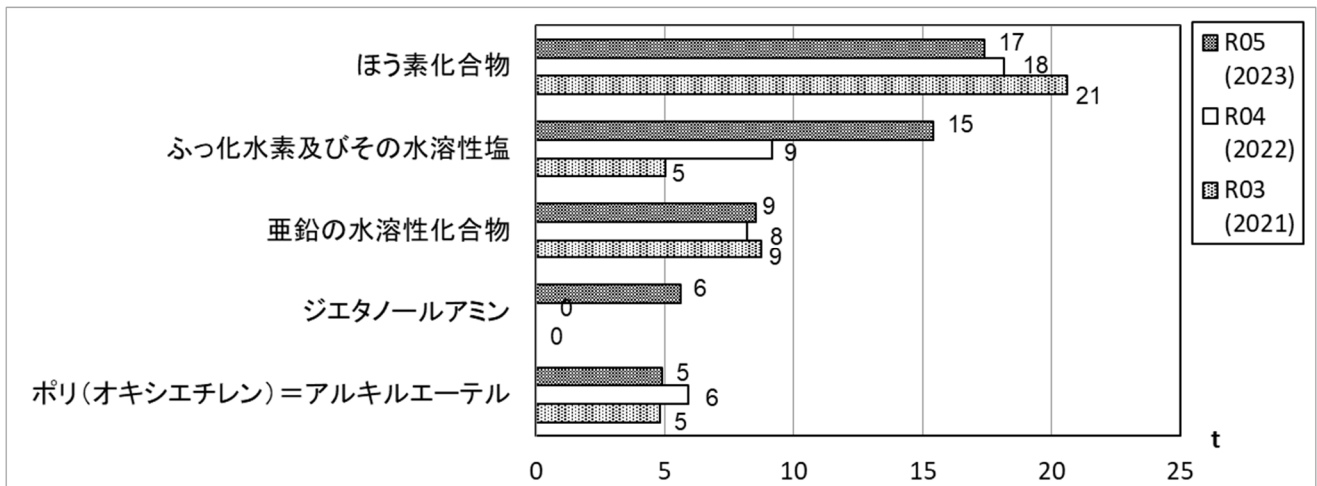


図3 公共用水域への排出量(届出)(令和3(2021)～令和5(2023)年度推移)

(4) 推計量

a 事業所からの推計排出量

届出をする必要のなかった事業所(業種、従業員数、取扱量等の要件未達)からの推計排出量を含む、事業所からの推計排出量1,968t(令和4(2022)年度は1,745t)の上位5物質を図4に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- (a) トルエン：塗料やインキ等の溶剤、ガソリン成分、他の化学物質の合成原料
- (b) キシレン：塗料や農薬等の溶剤、ガソリン・灯油成分、他の化学物質の合成原料
- (c) エチルベンゼン：合成原料、溶剤

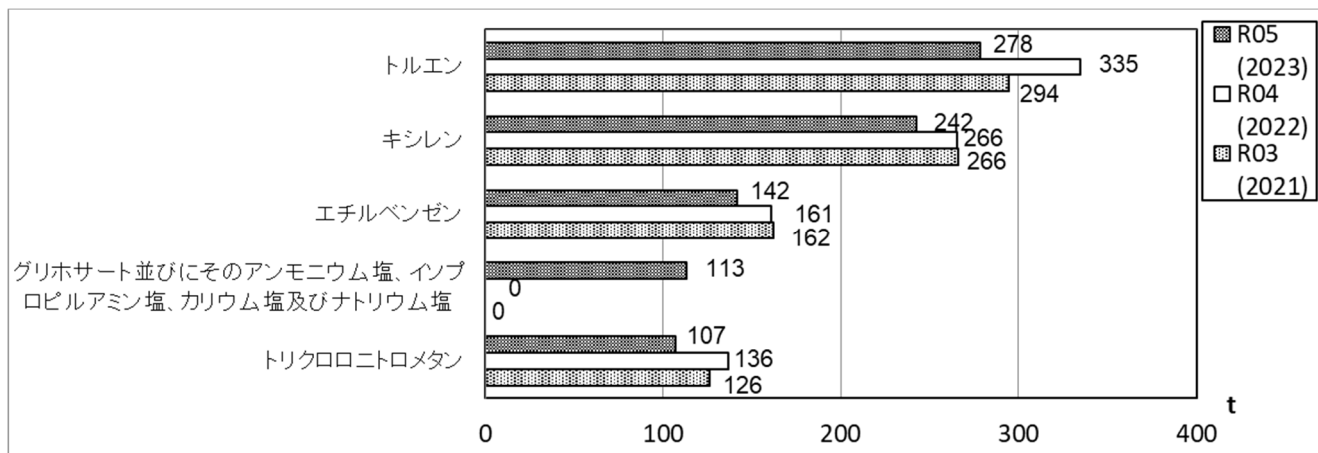


図4 事業所からの推計排出量（届出のなかった事業所を含む推計）（令和3（2021）～令和5（2023）年度推移）

b 家庭からの推計排出量

県内の家庭からの推計排出量689t（令和4（2022）年度は605t）の多い上位5物質を図5に示す。排出量の多い物質の主な用途は、次のとおりである。

- （a）ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル：界面活性剤、可溶化剤、分散剤
- （b）直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩：界面活性剤
- （c）ジクロロベンゼン：、溶剤、グリースの洗浄剤、殺虫剤、消毒剤

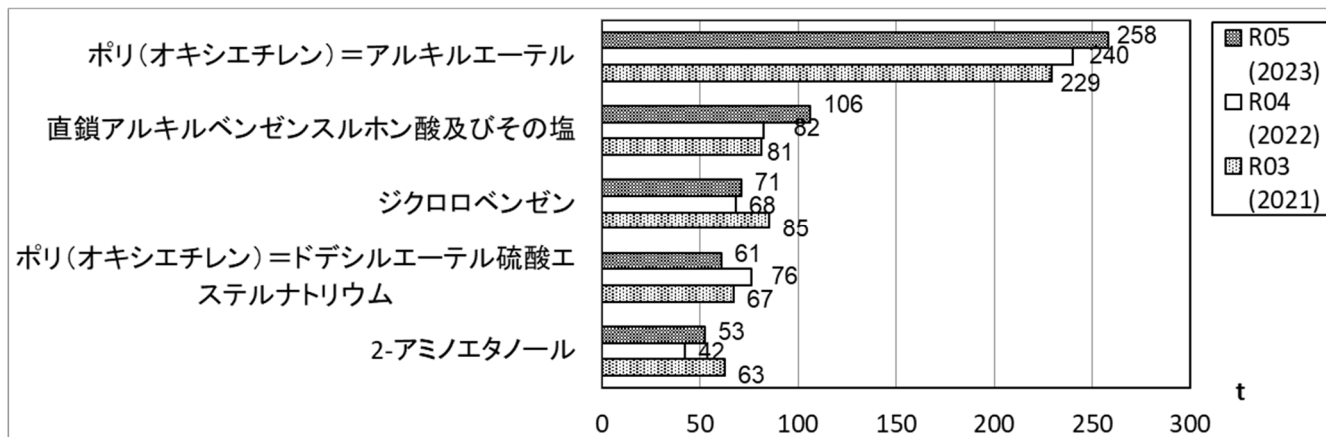


図5 家庭からの推計排出量（推計）（令和3（2021）～令和5（2023）年度推移）

c 自動車等からの推計排出量

県内の自動車等（自動車・二輪車・特殊自動車等）からの排ガスに含まれる推計排出量1,309t（令和4（2022）年度は1,279t）の多い上位5物質を図6に示す。

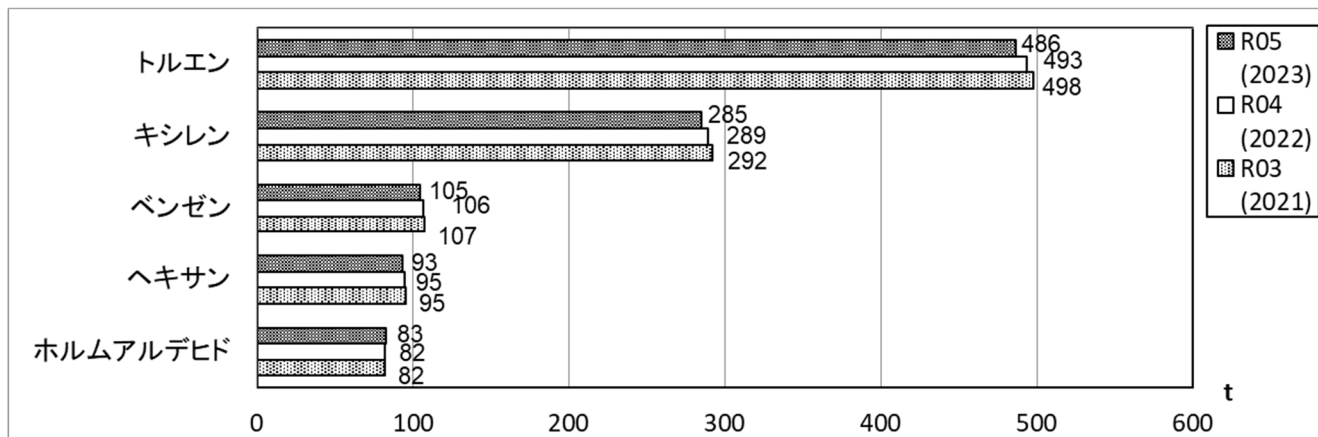


図6 自動車等からの推計排出量（推計）（令和3（2021）～令和5（2023）年度推移）

(3) 市町別排出量

単位：kg (ダイキシン類はmg-TEQ)

	市町名	届出数 (件)	排出量				排出量 合計	排出量上位3物質					
			大気	水域	土壌	埋立		物質名	排出量	物質名	排出量	物質名	排出量
1	宇都宮市	141	321887	20796	0	11000	353684	トルエン	94,786	ヘキサン	77,647	キシレン	58,898
2	足利市	52	651326	3838	0	0	655164	トルエン	153,501	トリクロロエチレン	133,940	塩化メチレン	120,200
3	栃木市	54	138326	6652	0	0	144978	トリクロロエチレン	35,000	キシレン	26,638	トルエン	18,329
4	佐野市	35	280238	2720	0	0	282958	トルエン	221,033	キシレン	28,671	塩化メチレン	9,800
5	鹿沼市	43	77246	16	0	0	77261	トルエン	19,626	キシレン	17,950	エチルベンゼン	16,256
6	日光市	28	50123	9774	0	0	59897	トルエン	47,673	ほう素化合物	4,844	エチレンジアミンの誘導体並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	3,000
7	小山市	58	259179	5990	0	0	265168	キシレン	91,786	エチルベンゼン	62,243	トルエン	58,475
8	真岡市	40	202508	5817	0	0	208325	トルエン	67,288	キシレン	32,247	1-ブロモプロパン	21,100
9	大田原市	37	94032	1419	0	0	95452	トルエン	40,939	キシレン	16,464	エチルベンゼン	8,746
10	矢板市	11	83028	151	0	0	83179	塩化メチレン	78,000	トルエン	2,122	キシレン	1,014
11	那須塩原市	43	325925	4277	0	0	330202	トルエン	191,701	塩化メチレン	53,401	シクロヘキサン	41,000
12	さくら市	24	37601	1585	0	0	39186	トルエン	16,913	塩化メチレン	16,005	1-ブロモプロパン	2,200
13	那須烏山市	11	103219	44	0	0	103263	トルエン	99,555	1-ブロモプロパン	3,500	ヘキサン	93
14	下野市	14	5579	0	0	0	5579	キシレン	1,580	エチルベンゼン	1,310	シクロヘキサン	1,000
15	上三川町	13	580754	3750	0	0	584504	エチルベンゼン	181,375	キシレン	134,661	トルエン	90,347
16	益子町	7	1760	160	0	0	1920	トリメチルベンゼン	1,601	亜鉛の水溶性化合物	160	ヘキサン	101
17	茂木町	6	184	0	0	0	184	ヘキサン	104	トルエン	55	ベンゼン	9
18	市貝町	5	1410	0	0	0	1410	トルエン	1,300	メチルナフタレン	110	－	－
19	芳賀町	8	240700	1	0	0	240701	トルエン	79,179	塩化メチレン	58,000	キシレン	32,322
20	壬生町	16	191014	171	0	0	191185	トルエン	180,248	N, N-ジメチルホルムアミド	5,700	キシレン	2,351
21	野木町	15	13476	426	0	0	13902	トルエン	11,216	ブチルセロソルブ	1,100	ヘキサン	470
22	塩谷町	3	2900	31	0	0	2931	スチレン	2,900	亜鉛の水溶性化合物	31	－	－
23	高根沢町	10	3365	179	0	0	3544	1-ブロモプロパン	1,500	トルエン	1,223	ヘキサン	522
24	那須町	14	9850	231	0	0	10081	スチレン	9,100	ヘキサン	408	ほう素化合物	220
25	那珂川町	9	10437	140	0	0	10577	トルエン	6,111	塩化メチレン	4,000	トリクロロエチレン	210
合計		697	3,686,067	68,168	0	11,000	3,765,235						

※四捨五入により端数処理しているため、合計値等の計算結果にずれが生じている場合があります。

※この表は、国が令和7（2025）年2月に公表した排出量の情報を元に作成しています。